

令和2年度 英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	異文化理解	2	第2学年	CNN Workbook 2020 その他自主教材

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

この科目では、英語で世界の時事問題を聞いたり読んだりすることで、世界の諸問題について考察します。また、そのニュースに関して、自分がどういった考えを抱いたのかを英語で構成し、相手（ペアワークやグループワーク）に伝える練習を行うことで、意見を考え伝える力やスピーキング力の向上を図ります。

その後、英語でのプレゼンテーション、さらにはディベートができるようになることをゴールに設定し、自分の意見を筋道だった理由とともに述べることで、できるだけ素早く考えをまとめ、伝えること、他者の意見についてメモを取り、再話すること、他者の意見に反論することなどのスキルに関して段階を踏みながら身につけていきます。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標）

【第2学年】履修科目：「異文化理解」（2単位）

主な教材：上記「教材名・副教材名」に記載のとおり

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に回答することができる。 ・簡単な表現で、互いの意見交換をすることができる。	異文化理解 ・プレゼンテーション ・インタビューテスト	・身近な話題に関して説明し、自分の意見や考えを、つなぎの語やフレーズを活用し、150語程度の文章を書くことができる。 ・慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の順序を筋道立てることができる。	異文化理解 ・定期考査	・身の回りで起こったことや経験したことについて、やり取りすることができる。 ・はっきりと話されれば、なじみがない分野の概要を理解することができる。	異文化理解 ・定期考査（リスニング） ・ディクテーションテスト	・平易な英語で書かれた物語を読み、全体を理解することができる。 ・小説などを読み、背景、事象、関係、登場人物の気持ちなどを把握し、それに適切な速度で音読できる。	異文化理解 ・定期考査（中文・長文読解）

3 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Learn about the world (25 時間)	CNN Workbook2020	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		スピーキング活動やペアワーク・グループワークに積極的に参加し、自分の意見を述べることができる。	与えられたテーマに関して行うペアやグループでのスピーキング活動	授業内でのコミュニケーションに積極的に取り組んでおり、スピーキングテストにおいて自らの意見を表現しようという意欲が見られる。	取組みの観察 スピーキングテスト
		「英語表現の能力」			
		与えられた時間や語数内において自分自身の考えをその理由や具体例を沿えて伝えることができる。	与えられたテーマで行うスピーキング活動やライティング活動	制限時間内に目標語数で自分自身の考えをその理由や具体例を沿えて伝えることができる。	取組みの観察 スピーキングテスト ライティングテスト 定期考査
		「英語理解の能力」			
		身近なテーマについてその要点を与えられた時間内に理解し、その要点を他者に伝えることができる。	題材を要約し、それを他者に伝達する	身近なテーマについて、要点が理解できているか。それを的確に他者に伝えられている。	取組みの観察 スピーキングテスト 定期考査
Show your opinion about the world future Debate Discussion Conversation test (25 時間)	テーマ (例) ・History ・Visual Arts ・Life Science ・Cultural Studies ・Business and Economics	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		スピーキング活動やペアワーク・グループワークに積極的に参加し、自分の意見を述べることができる。	様々なテーマで行うペアやグループでのスピーキング活動 リスニング活動内における対教員または生徒間でのインタラクション	授業内でのコミュニケーション活動に積極的に取り組んでおり、スピーキングテストにおいて自らの意見を表現しようという意欲が見られる。	取組の観察 スピーキングテスト
		「英語表現の能力」			
		与えられた時間や語数内において自分自身の考えをその理由や具体例を沿えて伝えることができる。	様々なテーマで行うスピーキング活動やエッセイライティング	与えられた時間や語数内において自分自身の考えをその理由や具体例を沿えて伝えることができる。	スピーキングテスト 定期考査
		「英語理解の能力」			
		短い会話のテーマやポイントをつかむことができる。	短い会話や文章のディクテーションを行う。 会話や文章のポイントを絞って聞く練習を行う。	定期考査のリスニングテストにおいて、会話のテーマや話者の意図が理解できているかを問う。	取組みの観察 定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ディベートやスピーチ、エッセイで使われる表現を定着させ、まとまりのある意見を表現できる。	スピーキング活動 エッセイライティング 内容を理解した上で繰り返し音読を行う。	定期考査にて表現の定着を問う。	定期考査

令和2年度 英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	異文化理解	2	第3学年	CNN Comprehensive Trainer The Boy in the Striped pajamas その他自主作成教材

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

この科目では2年生の異文化理解で学んだ内容をさらに発展させます。英語で新たな知識や情報を得て、それを自らの言葉でまとめ、意見をアウトプットする力の育成をめざします。また、異なる文化や価値観に触れ、言語スキルにとどまらない異文化理解のために必要な力、考え方も身につけていきます。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標）

【第3学年】履修科目：「異文化理解」（2単位）

主な教材：上記「教材名・副教材名」に記載のとおり

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。 ・身近なトピックについて幅広く意見や情報の交換をすることができる。	異文化理解 ・スピーチ ・ディスカッション ・ディベート	・興味のある社会的な話題に関して、読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ・旅行などの自分の行動について、物事の順を追って筋道だった複数段落の文章を書くことができる。	異文化理解 ・エッセイライティング	・はっきりと話されれば、身近なトピックについての長めの英文を聞き取ることができる。 ・自然な速さで話される観光地での説明などを聞いて大切なポイントをもらさず概要を把握することができる。	異文化理解 ・授業内での理解度	・まとまりのある英文を後戻りすることなく一定時間内に読み、各段落の主張、例、詳細をおさえながら、全体の要旨を理解することができる。 ・難解な部分を読み返すなどして、内容を理解することができる。	異文化理解 授業内での中文・長文読解への取り組み

3 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Stage 1 (22 時間)	The Boy in the Striped Pajamas	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		スピーキング活動やペアワーク・グループワークに積極的に参加し、自分の意見を述べることができる	授業で取り扱う小説に関するスピーキング及びライティング活動	授業内でのコミュニケーションに積極的に取り組んでおり、スピーキングテストにおいて自らの意見を表現しようという意欲が見られる	取組みの観察 ディスカッション ディベート
		「英語表現の能力」			
		与えられた時間や語数内において自分自身の考えをその理由や具体例を沿えて伝えることができる	授業で取り扱う小説に関するスピーキング及びライティング活動	読解で得た内容に即して自分自身の考えをその理由や具体例を沿えて伝えることができる	ディスカッション ディベート ライティング
		「英語理解の能力」			
		あと戻りすることなく内容を理解することができる	小説で示される内容についての問いに答える	内容への理解度を問う問題に答えることができる	課題への取り組み 小テスト
Stage 2 (22 時間)	CNN Comprehensive Trainer	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		スピーキング活動やペアワーク・グループワークに積極的に参加し、自分の意見を述べるができる	授業で取り扱う記事に関するスピーキング及びライティング活動	授業内でのコミュニケーションに積極的に取り組んでおり、スピーキングテストにおいて自らの意見を表現しようという意欲が見られる	取組みの観察 ディスカッション ディベート
		「英語表現の能力」			
		与えられた時間や語数内において自分自身の考えをその理由や具体例を沿えて伝えることができる	授業で取り扱う記事に関するスピーキング及びライティング活動	読解で得た内容に即して自分自身の考えをその理由や具体例を沿えて伝えることができる	ディスカッション ディベート ライティング
		「英語理解の能力」			
		あと戻りすることなく内容を理解することができる	英文記事で示される内容についての問いに答える	内容への理解度を問う問題に答えることができる	課題への取り組み 小テスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		記事の文体に慣れるとともに、世界各地での出来事への理解を深める	英文記事で示される内容についての問いに答える	自らの既習知識を活用しながら、内容への社会的背景を理解しようとしている	ディスカッション ライティング